



スクールリポート

▶ 学校教育課
☎23-3679

学校生活の
一コマを
紹介



「学校自慢の裏山」

自然豊かな裏山から学ぶこと

伊良湖岬小学校



● 登山道を整備する児童



● 収穫した梅でジャムを作る児童

校舎の北側に、高さ約100mの裏山があり、展望台・集会場・キャンプ場・遊具などがあります。また、学校自慢の果樹園もあります。柿、スモモ、ミカン、梅などの果樹を学年ごとに担当を決めて世話をしています。

毎年、春と秋の2回にわたり、児童と保護者による環境整備作業を行っています。登山道には、三つのコース(ウサギさん、タヌキさん、カメさん)があります。今年も5月に、春の環境整備作業を行いました。前半は、各学年に分かれて、保護者と児童と一緒に、三つのコースを整備します。竹ぼうきや熊手を使って、登山道の草や落ち葉を、谷側に落として歩きやすいようにしました。後半は、果樹園の手入れをしました。

各学年、生活科や総合的な学習の時間を利用して、裏山を活用した授業も行っています。6月には、4年生が果樹園にある梅の木から梅を収穫し、有志のおばあさん方から指導を受けて、梅干しを作ったり、梅ジャムや梅シロップを作ったりしました。初夏には、スモモも収穫できました。児童は、この恵まれた自然環境の中で、自然をたっぷり味わいながら健やかに育っています。



「祖父母学級」

家庭での会話が増えるといいな

六連小学校

六連小学校では、6月に「祖父母学級」を行いました。今年は、前半は各学年による群読※発表会、後半は、劇団「風の子九州」による観劇会を行いました。

群読発表では、1年生はカエルが跳ぶ動作を入れながら元気いっぱいに「かえるのぴょん」。2年生は、振り付けを入れて力強く「うんとこしょ」。3年生は、息がぴったりの「そうだ村の村長さん」。4年生は、見ている人に楽しんでもらえる内容の「おとなマーチ」。5年生は、画用紙を使って漢字を提示しながら「かん字のうた」。6年生は、最高学年らしく堂々と「平家物語」の群読をしました。どの学年も元気よく発表することができました。

その後、「バンバンとトラ」という演目の劇を観ました。影絵や迫力ある演技に、子どもたちは劇の世界に入り込んでいました。

参加された祖父母からは、「身ぶり手ぶりがあったり、画用紙を使ったり、各学年工夫されていて面白かったです」「毎回、演劇を楽しみにしています。子どもにも大人にも、心を打つ劇を演じてくださってありがとうございます」「感動のある劇でよかったですと思いました。夜には、孫と劇の話で盛り上がりました」という感想が寄せられました。

来年度も、家庭での会話が増えるような祖父母学級にしたいです。

※群読＝文章や詩を大勢が分担しながら朗読すること



● 群読する児童たち



● 祖父母と観劇を楽しみました